

# 『お客さんを楽しいて思わせたい』 4歳児 9月 伏見こども園

## エピソード

衣装をつくったり、カーテンにリボンをつけ飾りをつけたりし、ステージごっこを楽しんでいました。お客さんに見てもらいたいという気持ちが芽生え、A児「チケットをつくったから、大きい組さんに持って行って」と、5歳児の保育室に行きました。その様子を見ていたB児に①「お客さん来てくれるかな?」と話しかけると、B児「お客さんが来て、楽しいって思えるようにしなくっちゃ」と、椅子を並べ始めました。B児の姿を見て、周りの友達も椅子を並べたり、「積み木でステージと分けよう」と区切りをつくったりしていました。椅子を並べ終わるとステージが始まりましたが、B児は画用紙を切り、何かをつくり始めました。B児「ペンライトを振ったらもっと楽しくなるよ」と、つくっていたペンライトをお客さんに渡していました。ステージはたくさんのお客さんが来てくれたことで大喜びし、とても盛り上がっていました。

その日の話し合いで、ステージごっこのことを振り返ると、B児は「お客さんが楽しいって思っほしくて、キラキラのペンライトをつくったよ」と話をしました。①「お客さんが楽しいって思えるには、もっとどんな風にしたいい?」と尋ねると、「うちわみたいなのがいいかな」「こども園のみんなにチケットを渡して、楽しいことしてるよってもっとお知らせしたい」と、話していました。

## 子どもの育ちや学び

飾り付けをしよう

キラキラのステージだよ



たくさんのお客さんが来てくれたよ



・それぞれ衣装をつくり身に付けたり、カーテンにリボンをつけ、ステージの雰囲気づくりを楽しんでいます。(楽しい)

・1学期にそら組からチケットをもらったことを思い出し、自分達もつくって持って行きました。(憧れ)  
・1学期にお客さんの経験をしたことから、お客さんの気持ちを考えながら準備をしていました。(楽しんでほしい)

ペンライトを振ったら楽しくなるよ

どうやって楽しくするの?

キラキラを付けたよ



・お客さんが楽しくなる方法を考えペンライトをつくと、「楽しくなると思うよ」と使い方なども伝えていました。(楽しんでほしい)  
・キラキラをつけることでさらに楽しくなると考え、工夫したことを友達に伝えていました。ステージごっこをさらに盛り上げようとして他にもどんな風にすると楽しくなるのかみんなで考えました。(もっと楽しくしたい)

## 保育者の思い

- ・1学期にお客さんの経験をしたことで、自分達が楽しいという気持ちからお客さんに楽しんでほしいという気持ちに変化してきたためどのように進めていきたいのか見守ることにしました。
- ・「お客さんが楽しいって思えるようにしたい」というB児の考えを受け止め、他児とお客さんが来てくれる嬉しさに共感しながら、B児の思いが周りの友達にも広がるといいな…と思い、周りの友達にも知らせたり、一緒に準備したりしました。
- ・話し合いでB児の思いをクラス全体に伝えられるようにすることで、他のアイデアが出たり、さらに考えたりする機会になるようにしました。

## 家庭だったら・・・

今までは、自分の思いが優先だった姿から相手の気持ちを考えられるようになってきています。お家でも相手の気持ちを考えられるようになっていく姿を見つけてみてくださいね。成長したな…と、ほっこりした気持ちになりますよ。